

愛泉会・特別養護老人ホーム潮音荘移転新築工事の安全祈願祭の様子が建設新聞2013年9月30日に掲載されました。

社会福祉法人・愛泉会（佐藤浩理事長）が計画している特別養護老人ホーム潮音荘（ちようおんそう）の移転新築事業が着工を迎え、26日に現地で安全祈願祭を行った。設計は盛総合設計、施工は日本建設・阿部建設JVが担当する。

愛泉会

**仙台市泉区で
特養ホームが着工**

設計は盛総合、施工は日本建設JV

潮音荘はもとも仙台市若林区荒浜にあったが、東日本大震災の津波で大きな被害を受けた。このため、現在は二次的避難所を利用しながらの運営を余儀なくされており、今回の移転新築を計画した。

施工地は、本年度に完了する仙台市泉中央南土地地区画整理事業の一画

栗原専務



で、同区域内では初の着工案件となる。施設は8、918・77平方メートルの敷地にRC一部S造5階建、延べ9、781・06平方メートルの規模で建設し、特別養護老人ホームのほか、ケアハウスやデイサービスも併設する。完成は2014年8月末を予定している。

安全祈願祭には関係者約30人が出席。神事では、盛総合設計の栗原将

佐藤理事長



光専務が鎌（かま）入れ、佐藤理事長が鍬（くわ）入れ、日本建設の日野直行社長と阿部建設の大槻秀樹社長が鋤（すき）入れを行い、工事の安全を祈願した。

神事後、佐藤理事長は「もうこれ以上、尊い命が失われないよう、無事故無災害での完成を何よりも大切にして工事に当たってほしい」と工事関係者に要請した。

日野社長（左）と大槻社長



2013年9月30日 建設新聞